

全国の自治体トップ・職員・議員に贈る自治体の“経営力”を上げる情報誌

自治体 通信

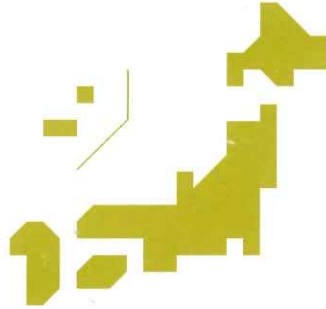
JICHITAI

自治

TSUSHIN

体信

OCTOBER
2022



Vol. 43

特集

業務改善 / 公共インフラ・まちづくり / 情報政策

スペシャルインタビュー

吉村美栄子氏(山形県知事) 小嶋崇嗣氏(新富町長)

富山県 / 大阪府 / 寒河江市(山形県) / 入間市(埼玉県) / 北本市(埼玉県)

昭島市(東京都) / 南魚沼市(新潟県) / 富士市(静岡県) / 舞鶴市(京都府) / 茨木市(大阪府)

墨田区(東京都) / 渋谷区(東京都) / 北区(東京都) / 鏡石町(福島県) / 与那原町(沖縄県)

北区が

川沿い遊歩道の整備

行った課題解決策

●従来のインターロッキングブロック工法の課題

課題 1

特殊なブロックのため製造がすでに終了してメンテナンスができない



課題 2

バリアフリーの観点から経年劣化による凸凹や滑りやすさを解消したい



『リリーフペイント』によるカラー舗装で

景観を損なうことなく
平滑性と防滑性を両立



「リリーフペイント」を導入することになりました。透水性アスファルトの上にも使用しても透水性を損なわない点もポイントでした。平成28年から、区画を分けて順次再整備を進めているところです。

「リリーフペイント」を使って6年間で約5000㎡施工しましたが、結果的に6年経過しても問題は起こっていません。バリアフリーと防滑性を確保しつつ景観も維持した整備ができたと考えています。また、追従性にも優れていると聞いていますので、もし根が張った際も、ひび割れすることなく安全性を維持できると期待しています。

「歩きやすくなった」という住民の声も

再整備を行った後の状況はいか



公共インフラ・まちづくり

東京都北区・埼玉県北本市の取り組み

歩道整備によるまちづくり

特殊な素材を使ったカラー舗装で安全性と景観に優れた歩道を整備

歩道の整備においては、安全面を重視しつつも、賑わいを生み出すことなどを目的に、景観を重視する自治体は多い。ただ、優れた景観を生み出すには、維持管理の手間やコスト面などの問題も伴いがちだ。そうしたなか、北区(東京都)は石神井川の遊歩道にて、北本市(埼玉県)では北本駅東側の歩道にて、それぞれカラー舗装によって景観を意識した整備を行ったという。それぞれの担当者に、詳細を聞いた。

経年劣化などにより凸凹ができて危険な状態に

石神井川の遊歩道を整備した経緯を教えてください。

遊歩道は、もともと東京都の主導で行っている「東京都を周回する散策路『武蔵野の路』」という事業があり、その一環として昭和60年頃に整備されたものです。当時は、景観を重視して、インターロッキングブロックを用いた舗装を採用したようです。ただ、どうしても経年劣化でブロックに凸凹や、ガタガタした箇所が見受けられるようになり、また、沿道に桜やツツジを植栽しているため、根が張ることによるブロックの盛り上がりもありました。さらに、ブロックが滑るので雨の日は転倒する危険性も。実際に、住民から「危ない」という声が区役所に届いていました。

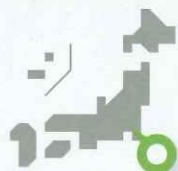


北区
土木部 道路公園課 河川係 主任主事

物井 茂将

ものいしげまさ

北区



て、平成26年頃から再整備の検討を始めたのです。どのようには整備を進めていったのでしょうか。

これまでと同様に、インターロッキングブロックによる整備も検討しました。ただ、当初の整備からかなり経っており、「H型」の特長形状だったため、同じ型のブロックはもはや生産されていませんでした。そもそもインターロッキングブロックは、デザイン性に優れる一方で、ブロック間にすき間があるため、ベビーカーや椅子などはカタカタなるほか、メンテナンスも大変だと感じました。また、多くの人が通行することから、バリアフリーと防滑などの安全面のほか、透水性、景観を重視。さまざまに検討し、透水性アスファルトの上に、カラー舗装をすることに決定。入札の結果、カラー舗装は大成ファインケミカルが

※インターロッキングブロック：独特の形状に製造された舗装用ブロックのこと。このブロック同士をかみ合わせ、間に砂を入れて舗装する
 [北区] ■人口：35万3,617人(令和4年9月1日現在) ■世帯数：20万2,265世帯(令和4年9月1日現在) ■予算規模：2,412億7,255万4,000円(令和4年度当初)
 ■面積：20.61km² ■概要：東京都の北部に位置し、荒川を挟んで埼玉県と接している。昭和22年に東京35区が23区に併合した際、滝野川区と王子区が合併して「北区」が誕生した。JR、地下鉄、都電などによって、区内ほぼ全域が駅から徒歩10分圏内にあり、都心へのアクセスが良好。区内にある音無親水公園から音無くぬぎ緑地へと続く石神井川の両岸には、きれいな遊歩道が整備され、季節を問わず散策には最適なコースとなっている。



北本市
都市整備部 建設課 新設改良担当 主任

佐藤 泰樹

さとう やすき

北本市



います。住民からも、「ブロックからいまの舗装になって歩きやすくなった」といった声が聞かれています。ちなみに、工事担当者からは「早く乾くため短期間で交通開放ができた」と聞いています。

今後における遊歩道の管理方針を教えてください。

引き続き、住民や同区に訪れた人が、安全に楽しく歩けるまちづくりに努めていきたいと考えています。近年はコロナ禍で行っていないのですが、例年3月に健康福祉課主催で実施されている「桜ウォーク」というイベントもあるのですが、来年はぜひ開催したいですね。そうすることで、「歩きたくなくなる街 北区」を実現していきます。

※追従性：下地における伸縮への対応のしやすさを示す。ひび割れにくい

ブロックへのダメージで足をひっかけるケースが目立つ。北本市では、北本駅東側の歩道の整備を行ったそうなんです。

北本市では、北本駅東側の歩道の整備を行ったそうなんです。はい。もともと当市では、「まちと人とみどりが心地よく交流する魅力あるまちづくりの推進」を目的に、平成9年度から北本駅周辺

において「都市計画道路の整備」を実施していただきました。用地交渉から始まって電線の地中化を行い、計画の最終工程として、駅東側の340mにわたる中央通線の片側6m幅の歩道を整備することになったのです。ポイントは、警察との協議により、6m歩道内に歩行者と自転車の専用通行帯をつくって分

「リリーフペイント」の
特徴から学ぶ

カラー舗装材 に求められる機能



「シリコンアクリル樹脂系舗装材」により
水性で上記の機能を実現

「型紙工法」を活用すれば
景観はさらにアップ



型紙(ステンシルペーパー)の
上から吹き付け塗装を行い、
乾燥後はがすだけの工法



「型紙工法」の事例。見た目は
ブロック状だが凸凹がなく、メン
テナンスもしやすい

支援企業の
視点

化学メーカーのノウハウを活かせば
現場のニーズに合わせた塗装が可能

— 安全性と景観を重視した舗装を
望む自治体は多いのですが、
稲生 駅前周辺や商店街、公園な
ど、賑わいが生まれるエリアにお
いて希望する自治体は多いと感じ
ています。特にデザイン性を重視
して、インターロッキングブロッ
クで舗装する自治体は多いよう
です。たしかに、インターロッキング

ブロック自体はすばらしい舗装で
すが、経年劣化によって凸凹が発
生したり、ブロックが割れたりし
た際のメンテナンスに苦労してい
るケースも。そこで当社では、景観
を損なわずに施工にかかるコスト
を抑えられる、カラー舗装を自治
体におすすめています。

トはなんでしょう。
泉田 安全性担保のため、「耐久性」
「追従性」「防滑性」に優れたカラー
舗装を選ぶべきです。当社の「リ
リーフペイント」は、そうした機能
を有しているほか、「速乾性」にも
優れ、交通開放も早く行えます。特
徴は、これらの機能を水性の舗装
材で実現している点。水性は油性
より耐久性や速乾性が低いとされ
ていたのですが、当社では「シリ
コンアクリル樹脂系」の化学結
合により、その弱点を克服。「油性
は引火しやすく、舗装時にシン
ナーの匂いがするため苦情がく
る」という現場の悩みから開発し
たのです。こうした支援ができる
のも、当社が舗装材メーカーでは
なく、原材料の生成から行う開発
型の化学メーカーだからなのです。

— 自治体に対する今後の支援方
針を教えてください。
稲生 カラー舗装で、まさに人が訪
れるような賑わいを自治体に提供
していきたいですね。当社のカラー
塗装は33色と種類が豊富なので、

厚さ0.55mmの型紙の上から吹き
付け塗装を行う「型紙工法」によっ
て、インターロッキングブロック
のような舗装を、段差のないバリ
アフリーで行えます。当社の製品
は、環境にも人にも優しく、SDGs
に配慮しています。そして、最近
はさらなる景観アップのために、
型紙工法の採用が増えています。ぜ
ひお問い合わせください。



機能商品事業部
営業グループ 景観ユニット
リーダー
泉田 一雄
いずみだ かずお

昭和52年、東京都生まれ。平成13年に日本大学を卒業
後、舗装工事会社に入社し、営業を担当する。平成20
年、大成ファインケミカル株式会社に入社し、販売業務を
担当する。平成29年から現職。



大成ファインケミカル
代表取締役社長
稲生 豊人
いのう とよひと

昭和37年、千葉県生まれ。昭和59年に日本大学を卒業
後、大成化工株式会社に入社し、営業を担当する。平成
16年、大成ファインケミカル株式会社が入社。平成20
年、同社の代表取締役社長に就任。

問合せ先 ☎ 03-3691-3112 (平日 8:30~17:30) ✉ info_kinou@taisei-fc.co.jp

PR

北本市が

都市計画道路の整備

行った課題解決策

●インターロッキングブロックを検討したが…

課題1
ブロックが凸凹に
なってしまう
メンテナンスが大変に



課題2
景観はよくしたいが
コストはできるだけ
抑えたい



「リリーフペイント」によるカラー舗装で

低コストかつ
景観のよさと耐久性を両立



ける必要があったこと。仮舗装で
は、白線一本と看板だけで分けて
いましたが、本舗装するときは、
より目に見える形で色分けしよ
うと考えていました。
— どのように舗装の検討を進め
ていったのでしょうか。
当初の計画では、インターロッキ
ングブロックによる整備を考えて
いました。駅前通りにおける都市
計画道路の整備であり、景観を重
視したからです。しかし、話を進め

ていくうちに計画変更を検討する
ように。じつは、ひと足先に、北本
駅西側の歩道をインターロッキン
グブロックで整備したのですが、
そもそもコストがかかるうえにメ
ンテナンスが大変だったのです。
歩道沿いには戸建て住宅や店舗の
駐車場に車を乗り入れる箇所があ
るので、インターロッキングブロッ
クが凸凹に、歩行者が足をひっ
かけてしまうケースがけっこうあ
りました。修繕をしても、すぐに凸

凹のある危ない状態に戻ってしま
うので、結果的に黒いアスファル
ト舗装にした経緯があります。と
はいえ、単なる黒舗装では景観を
損ないます。そこで業者さんに相
談したところ、大成ファインケミ
カルのカラー舗装材「リリーフペ
イント」の存在を知り、検討の結
果、導入することになりました。

京都)の遊歩道でも導入実績があ
る点。さらに、カラーは33色から選
べ、インターロッキングブロック
よりコストを抑えて景観も保てる
というのもポイントでした。そこ
で、今年の1月に「リリーフペイン
ト」を使い、透水性アスファルトの
上にカラー舗装を施したのです。
— 舗装後の歩道をどう評価して
いますか。
まず、冬の寒い時期に短期間
での施工はありがたかったです。
施工の際は、夜の21時から始めて、
翌午前3時には交通開放していま
した。匂いや舗装時間による苦情
はありませんでした。舗装後の
仕上がりについては、イメージ通
りになったと思っています。住民
からも「色がキレイだね」という声
をいただいています。塗装がはが
れているといったことは起きてい
ないですね。今回は歩道の片側の
舗装を行ったのですが、後はもう
片側の舗装を行えば、道路整備が
完了します。今後も引き続き、安全
性と美観を両立させた歩道はもち
ろん、住民に改めて「住んでみた
い」と思ってもらえるまちづくり
に、大成ファインケミカルの協力
も得ながら取り組んでいきたいと
考えています。

— 導入した決め手はなんですか。
車も乗り入れるため耐久性を重
視したのですが、「リリーフペイン
ト」は、特殊な塗料を使うことで、
水性でありながら耐久性に優れて
いるという点でした。一般的に舗
装材は、水性より油性のほうが耐
久性があるとされていますが、油
性はシンナーが入っているため、
舗装中の匂いでクレームが発生す
る可能性があります。また、水性は
乾くのが遅く、交通開放に時間が
かかるのとされていますが、同舗装
材は夜間の短時間で舗装を行い、
開放した実績があることを評価し
ました。
そして、毎日何万人もの利用者
があるJR駅構内の床や、北区(東

【北本市】 ■人口: 6万5,877人(令和4年9月1日現在) ■世帯数: 3万268世帯(令和4年9月1日現在) ■予算規模: 376億5,789万円(令和4年度当初)
■面積: 19.82km² ■概要: 埼玉県の中央部に位置している。昭和46年に埼玉県で33番目の市として誕生し、令和3年に市制施行50周年を迎えた。大宮台地にあ
り、地盤が高く、災害に強いまち」として評価されている。また、貴重な野生動物植物のすみかであり、県内初の「森林セラピー基地」に認定されて
いる北本自然観察公園や雑木林などが豊富で、里山の散策やキャンプ、農業体験など四季を通じて自然と触れ合うことができる。



大成ファインケミカル株式会社 設立/平成16年1月(大成化工株式会社の設立は大正14年1月)
資本金/4,000万円 従業員数/82人 事業内容/アクリル樹脂や環境・景観商品などの企画・製造・販売
URL/https://www.taisei-fc.co.jp/